

平成31年度（第1回）新居浜市職員採用候補者登録試験要綱

1 受付期間

平成31年5月13日（月曜日）から5月27日（月曜日）までの執務時間中（土・日曜日を除き8時30分から17時15分まで）受け付けます。

なお、郵便の場合は平成31年5月24日（金曜日）までの消印のあるものに限り、受け付けます。

2 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験は、次の試験区分ごとに行いますが、このうち希望するいずれか一つについてのみ受験できます。

試験区分	採用予定人員	職務内容
一般事務 (職務経験者)	1人程度	本庁又は出先機関に勤務し、一般事務に従事します。 主に、市政の広報に関する事務に従事します。
土木技術 (大卒または 職務経験者)	1人程度	本庁又は出先機関に勤務し、技術的業務に従事します。

(注) 採用予定人員については、今後の事業計画等により変更することがあります。

3 受験資格

- (1) 全ての職種において男女は問いません。
- (2) 日本国籍を有しない人も受験できます。
- (3) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号のいずれにも該当しない者
(11参考 地方公務員法抜粋を参照)
- (4) 新居浜市に居住する者又は採用後市内に居住可能な者で、次表に該当するもの

試験区分	学歴等	年齢
一般事務 (職務経験者) ※注	大学（大学院）を卒業した者で、民間企業等において、広報、報道、プロモーション、宣伝広告等に関する職務経験が通算5年以上あるもの（平成31年8月31日までに5年に達する場合を含む。）	昭和55年 4月2日以降 に生まれた者
土木技術 (①大卒または ②職務経験者) ※注	①または②の要件を満たす人 ①大学（土木工学関係学科）又は大学院（土木工学関係）を卒業した者 ②1級土木施工管理技士の資格を有する者で、民間企業などにおける土木技術者としての職務経験が通算で5年以上ある者（平成31年8月31日までに5年に達する場合を含む。）	昭和55年 4月2日以降 に生まれた者

※注 職務経験について

- ① 職務経験の対象となる雇用形態は、原則として正社員（正職員）としますが、正社員（正職員）以外の雇用形態であっても、一事業所において、週37時間以上の勤務時間で1年以上継続して就業している場合に限り、正社員（正職員）の職務経験とみなします。
- ② 複数の事業所にわたっている場合は、週37時間以上の勤務時間で1年以上継続して就業勤務していた期間を通算することができます。
- ③ 休業等（病気休暇、休職、育児休業、介護休業等）で実際に業務に従事しなかった期間が1か月以上ある場合は、就業規則等で認められたものであっても、その全期間は職務経験の期間から除きます。
- ④ 試験合格決定後、職務経験年数を確認するため、職歴証明書を提出していただきます（証明書の取得が困難な場合は、申込前に人事課まで御相談ください。証明書が取れない場合は採用されませんので注意してください。）。

4 試験の方法

(1) 第1次試験

ア 職務遂行に必要な一般教養及び事務能力について試験を行います。（社会人全般に求められる基本的な資質をみる試験です。いわゆる「公務員試験対策」は必要ありません。）

イ パーソナリティ検査

ウ 作文試験

(2) 第2次試験 面接試験

5 試験の日時、場所及び合格発表

区分	日時	場所	合格発表
第1次試験	平成31年6月2日（日） 8時30分～12時40分 （試験の進行状況によっては 終了時間が前後する場合があります。 別紙参照）	市役所本庁舎 3階 32会議室	平成31年6月中旬に庁舎及び 各支所掲示板に掲示するほか、 受験者全員に通知します。 また、新居浜市ホームページにも 掲載します。
第2次試験	第1次試験に合格した方に通知します。		

※ 第1次試験の結果（本人の点数、順位、合格者の最低点）をお知らせすることができます。希望される方は、申込書の該当欄に記入してください。

ただし、第1次試験合格者は除きます。

6 合格から採用まで

- (1) この試験の最終合格者は、新居浜市職員採用候補者として、試験区分ごとに作成する「採用候補者名簿」に記載し、原則として職員に欠員が生じた場合、成績順に採用します。
なお、採用予定日は平成31年9月1日です。

この名簿の有効期間は、原則として平成31年9月1日から平成32年3月31日までとします。

- (2) 日本国籍を有しない者で、採用日において、法令により永住を認められていない者は、採用されません。

7 給 与

初任給は、新居浜市職員の給与に関する条例等の規定により、基準学歴や経験年数などにより決定され支給されます。このほか該当者に対しては、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

8 受験手続

- (1) 申込用紙の請求 …… 平成31年5月10日（金曜日）からお渡しします。

申込用紙は、本庁舎総務部人事課、上部支所、川東支所又は別子山支所の窓口に請求してください。

郵便で請求する場合は、封筒の表に「試験申込用紙請求」と朱書し、宛先を明記して92円切手を貼った返信用封筒（235mm×120mm=長3）を必ず同封してください。

また、新居浜市ホームページから申込書と受験票を印刷することができます。申込書は、A4サイズで両面印刷してください。受験票は、切り取って提出してください。
なお、拡大・縮小印刷は、行わないでください。

- (2) 申込手続

ア 申込書及び受験票には、必要な事項を記入（パソコン入力不可）し、最近6か月以内に撮影した写真（上半身、脱帽、正面向き、縦6cm、横4.5cm）を貼って、総務部人事課へ提出してください。

イ 申込書の受付と同時に受験票を交付します。この受験票は、試験当日に持参してください。ただし、郵便により申し込まれた場合は、試験日当日に受験票を交付します。

9 受験手続の問合せ先

新居浜市 総務部人事課

〒792-8585

新居浜市一宮町一丁目5番1号

TEL 0897-65-1213

新居浜市ホームページ <http://www.city.niihama.lg.jp/site/saiyou/>

10 日本国籍を有しない方の採用後の配置等

日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任昇格については、「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員となるためには日本国籍が必要であるという「公務員に関する基本原則」を踏まえ、次の各号に該当しない範囲で行われます。

(1) 公権力の行使に該当する職務

(例) 税等の賦課・徴収、生活保護の決定、土地収用、立入検査、道路等に関する許可・制限、建築行為の許可、違反建築物の除去・使用禁止命令 など

(2) 公の意思の形成への参画に携わる職

具体的には、専決権を有する、原則としてラインの課長級以上の職が該当します。

11 参 考（地方公務員法一抜粋）

(欠格条項)

第16条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

(1) 成年被後見人又は被保佐人

(2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(3) 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(4) 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者

(5) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

本要綱中「平成31年」とあるのは「新元号元年」と、「平成32年」とあるのは「新元号2年」と読み替えてください。

受験者のみなさんへ

(注 意 事 項)

- 1 受験票、筆記用具（HB又はBの鉛筆、消しゴム）を持参してください。
（郵便により申し込まれた方については、試験当日に受験票を交付します。）
 - 2 駐車スペースに限りがありますので、試験会場への車の乗り入れは出来るだけ御遠慮ください。
 - 3 新居浜市庁舎は建物内全面禁煙になっておりますので、喫煙は建物外で行い、自分の責任において吸殻の後片付けをしてください。
 - 4 試験当日は日曜日のため、市役所本庁舎1階の通常の入口は利用できません。市役所本庁舎1階南側の「夜間・休日専用入口」の表示に従い、地下1階へお進みください。宿直に受験者用の名簿を用意していますので、そちらに時間等を記入してからお入りください。
- ※ 試験開始時間に間に合わなかった場合、原則として受験を認めておりませんので、余裕をもって試験会場にお越しください。
- 特に、遠方から受験される皆様には、天候や交通機関の運行状況にご注意いただき、事前に試験会場近郊に宿泊されることなどもお勧めします。

別紙

1 試験日程

開始予定時刻	試験内容
8 : 3 0	事務能力試験（約 1 時間程度）
9 : 3 5	基礎能力試験（約 1 時間程度）
1 0 : 4 0	パーソナリティ検査（約 4 0 分程度）
1 1 : 2 5	作文試験（約 1 時間程度）

パーソナリティ検査は第2次試験の参考にするもので、第1次試験の結果には影響しません。

2 試験科目別出題分野

科 目	出題分野
事務能力試験	事務能力診断検査
基礎能力試験	文章読解能力、数的能力、推理判断能力、人文・社会、自然に関する一般知識、基礎英語